

地区社会福祉協議会・地域ネットワーク委員会・小学校区はぐくみネット主催 真田山地区 第3回ボッチャ出前大会♪開催報告

真田山地区では、この10月21日に真田山小学校の体育館をお借りして第3回ボッチャ大会が開催されました。毎年恒例行事となってきた真田山地区ボッチャ大会は、地区社協やネットワーク委員会、審判員養成講座に参加された地域の方々を中心となり、大会が運営されました。

今年から来賓の方にもゲームに参加してもらうため来賓チームも新たに作られ、地区単位老人クラブ、高齢者食事サービスの利用者及びボランティアの皆さん、食生活改善推進員協議会、子供会、小学校区はぐくみネット、町会、社会福祉法人 高津学園 障害者支援施設 知恩寮から総勢24チームが参加しました。

決勝戦では、高津学園「知恩寮レッド」チームと万年青会「おもと会 B」チームが勝ち残り、大熱戦を繰り広げ、他のチームの参加者の皆さんもコートの上に集まり応援されていました。優勝は万年青会「おもと会 B」チーム、去年に引き続き優勝され2連覇となりました。

ゲームだけではなく、準備体操で「雪やこんこん」の替え歌で肩や背中をたたくなど楽しくふれあい、閉会式ではみんなが輪になり「幸せなら手をたたこう」に振り付けをつけて合唱したりしました。

ボッチャを通して、世代や障がいに関わらず交流が行われ、みんなの笑顔が輝いていました。

<参加者アンケート結果>

- ・ボッチャを通してたくさんの人と交流できた。
- ・とても楽しかった。またやりたい（小学生より）



※「ボッチャ」は、パラリンピック公式種目で、世代・障がいの有無に関わらず参加できるペタンクとカーリングを併せたような簡単で楽しいスポーツです。天王寺区地域福祉アクションプラン推進委員会第2部会障がい班では、「ボッチャ」を通して、地域の中で障がいのある方たちとのふれあいの輪を広げ、障がいへの理解促進に繋がるよう取り組みを進めています。